

展示内容

【災害用品に関する問題点と改善点】

【名古屋市の水「名水」】

災害用品に関する問題点と改善点

食品

<水>

問題点
量も必要だが保存場所の確保が困難

改善点

- ①保存場所の確保
- ②水の保存を増やす
- ③水の使用の少ない料理法を用いる
- ④使いまわしが可能な水の利用
(風呂、トイレのタンクなど)

注目!!

地震が起きててもすぐに水道は止まらない
そこで・・・

可能な限り水をためることが重要

カイロについての豆知識(再利用方法)
STEP1:ビニール袋に入れてしっかりと空気を抜く
STEP2:袋の口をガムテープで密封して空気を再度抜き保存しておく
STEP3:必要な時にカイロを取り出し履くもむ

日用品

<スリッパ>

問題点
破けてしまう、冬は寒い

改善点
頑丈で厚めの靴下を備えて履く

注目!!

地震が起きると素足ではとても危険
そこで・・・

寝る時は日頃からスリッパや厚手の靴下を手の届くところに置く

<ライター>

問題点
間違っただけで引火する可能性大

改善点
ライターよりマッチを持っていく

東海学園大学

災害用備蓄飲料水「名水」

名古屋市上下水道局で発売している災害に備えた家庭用備蓄飲料水「名水」
備蓄に便利な水の缶詰は災害用備蓄飲料水です



原材料名: 名古屋市水道水
内容量: 375mL
保存年数: 製造から3年間

ここが便利!

- ・ふたを閉めることができ、後から飲むのに便利
- ・外からの光が入らないから、いつでも水道水の美味しさが味わえて便利
- ・375mL缶だから、みんなで分けて飲むから便利
- ・1箱で9Lと必要な量が計算しやすく便利

名水1箱(24本)は人ひとり
が3日間生命を維持するために必要な水の量
(9リットル)です

問い合わせ先: 名古屋市上下水道局
<http://www.water.city.nagoya.jp/>

衣類

問題点
硝子の破片の落下やガレキによる怪我

改善点
怪我防止に長袖・長ズボン着用

問題点
被災発生時の火傷

改善点
ストッキングを脱ぐ

安全対策用品

<ヘルメット>

問題点
耐熱性が低いため、火災などの熱で炙られると軟化しやすい

改善点
耐熱性が高い繊維強化プラスチック製のものにする

<防災ずきん>

問題点
布製なので燃えやすい

改善点
防災機能の防災ずきんを選ぶ

<懐中電灯>

問題点
乾電池がなくなる

改善点
乾電池をあらかじめ買っておく


～ 寒さをしのぐ方法 ～

1. 身体の周りに空気の層をつくる
(新聞紙を服と服の間に入れる)
2. タオルかなにかで耳や頭や顔など皮膚を露出しないように工夫する
3. 首と背中を重点的に温める

東海学園大学

【展示内容ダイジェスト版 1】

災害時の食事(小学校編)



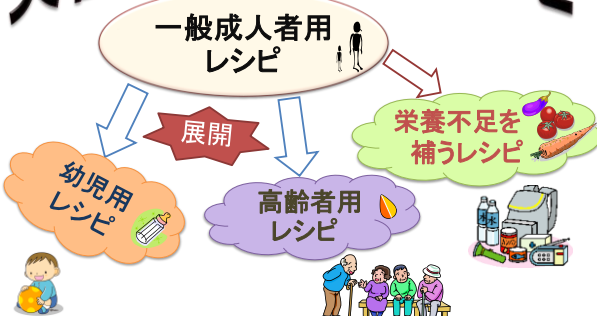
災害時はおにぎりやパンが多く、さまざまな栄養素が不足しがちです。

現在も、パン、牛乳、ゼリーなどの簡易給食が行われている学校もあります。

そこで私たちは、簡易給食の問題点を挙げ、改善点とおすすめレシピを考えてみました。

東海学園大学

災害時の家庭内レシピ



一般成人者用レシピ

展開

幼児用レシピ


高齢者用レシピ

栄養不足を補うレシピ

災害時における家庭内の食事をライフスタイル別に考案しました

東海学園大学

介護老人保健施設の災害食



- ガス・電気が使えない!
- カセットコンロで調理!

飲み込みの悪い人のためにレシピ展開

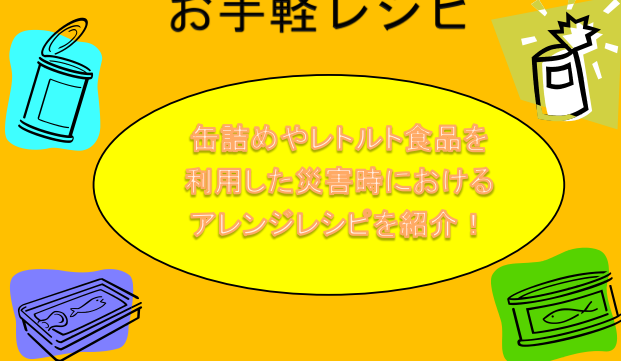
展開

一般高齢者用レシピ

嚥下障害高齢者用レシピ

東海学園大学

カセットコンロを使ったお手軽レシピ



缶詰めやレトルト食品を利用した災害時におけるアレンジレシピを紹介!

1年 寺嶋ゼミ

【展示内容ダイジェスト版 2】

愛知県の防災事情(^ω^)/★

By Mizutaniゼミ

1. 愛知県の防災体制の概要
何をやるのかわかるよっ(≧▽≦)ノ
2. あいちの災害情報
災害時の帰宅支援
どーやって家に帰るべ?笑
3. あいちの危機管理
愛知県のアクションプランがわかるよ♪
アクションプランって、何かな...(^_?)
4. 防災学習システム
防災学習システムの詳細
地震の時 い...家が...
5. 私たちに出来る防災対策
備蓄品のアンケート結果♪
みんなの家は、しっかり対策出来てるかな?
6. 私たちの提案する災害食のレシピ
災害時のレシピ 始めました(笑)



東海学園大学

各自治体、各学校 などにおける 災害時の備え

◆東海大地震において幼稚園、小学校、
中学校、高校、大学、企業、役所にはどん
な食料が備えられているか?

◆自分たちはなにを備えればいいのか?



1年 寺嶋ゼミ

東海学園大学

岐阜県における防災教育と 災害時の食事



兵庫県民の体験談から学ぶ 災害時の備え

- ・防災教育
- ・災害時の栄養士の活動
- ・災害体験談



災害用品の
問題点改善点

東海学園大学

- 自助・共助・公助の連携
- ◆揺れたら逃げるの徹底 ◆防災意識の向上 ◆災害時要援護者支援
 - ◆自主防災組織の設立・育成 ◆津波避難訓練の実施 ◆堤防・護岸の整備
 - ◆避難場所整備 ◆避難路整備 ◆防災情報システム整備 ◆耐震化の促進

**地震対策
～和歌山編～**

災害用備品

津波対策

避難タワー

避難路

耐震化

津波避難施設

地震・津波に対する備え

ライフラインの災害時対策
～災害時のガスと電力～
適切な備えと対応、早期復旧

東海学園大学

三重県の防災



1. 津波
2. 避難所
3. 情報
4. 防災訓練
5. ライフライン

避難所での食品とペット用品

1. ごはん
2. 野菜
3. 肉・魚
4. 飲み物
5. ペット用品



東海学園大学